会 議 録

会 議 の 名 称	第2回 学校給食施設検討委員会
開催日時	平成 24 年 11 月 12 日(月) 10 時 00 分から 11 時 00 分まで
開催場所	別館 第4委員会室
出 席 者	委員長:梅崎副市長 副委員長:南部教育長、奥野副市長 委 員:大西理事、木村理事、脇田理事、奈良教育次長、 奥行政改革部長、北村政策企画部長、長沢総務部長、 高井財務部長、人見健康部長、小山都市整備部長、 戸野谷公共施設部長、君家管理部長、渡邊学校教育部長、 岸社会教育部長
欠 席 者	
案 件 名	1. 小中学校給食調理場の整備手法に関する方針(案)【事務局素案】 について 2. その他
提出された資料等の 名 称	1. 小中学校給食調理場の整備手法に関する方針(案)【事務局素案】 参考資料 小学校給食の食数の推移
決 定 事 項	□小中学校給食調理場の整備手法に関する方針(案)について検討 し、最終調整を正副委員長に一任した。
会議の公開、非公開の別 及び非公開の理由	非公開 枚方市情報公開条例第6条第6号に規定する非公開情報が含まれる 事項について検討を行うため。
会議録の公表、非公表の別及び非公表の理由	非公表 枚方市情報公開条例第6条第6号に規定する非公開情報が含まれる 事項について検討を行う会議の会議録のため。
傍 聴 者 の 数	
所管部署(事務局)	管理部 学校給食課

審議内容

総括

□小中学校給食調理場の整備手法に関する方針(案)について検討し、最終調整を正副委員長 に一任した。

質疑応答

委員 2頁の「2. 学校給食における基本的な取り組み」の「(6) 効果的・効率的な整備 と運営」について、整備だけでなく運営についても委託による効果があるのか。

事務局 同じ運営業者に委託することにより配置人員の効率化が図られると考えている。

委員 事務スペースを共有することでトータルな管理コストを削減できるはずである。

今後、合築による効果について、検証をお願いする。

用地面積について、8,000 mとしているが、6,000 食で 4,000 m以上と確認していた。今回、4,000 食を加えるだけで 2 倍になるのか。

事務局 敷地の法面部分が増えると見込まれる。

委員 運営形態についての表現は、新行革大綱を踏まえた内容とする必要がある。

事務局 運営形態の表現を検討する。

委員 1万食という大きな調理場になるが、対応できる事業者の確保が重要である。

委員 資料から、小学校給食の2か所目の共同調理場について、元障害児通園施設用地を基本として検討を進めるとあるが、300食に満たない単独調理場の取り扱いなど幅広い検討が必要となる。

また、第三、第四共調の現地建替えを行わない計画の場合、特に第四跡地の活用について考えておく必要がある。

委員 受入施設整備は2か年かかると説明があったが、調理場と違い、そんなにかかる ものか。

副委員長 工事が主に夏休み中に限られる等制約があるが、26 年度に受入施設整備を完了する方向で調整してはどうか。

委員長 工事関係で影響のない様に事業課と十分に相談して進めてもらいたい。

11月の文教委員協議会へ整備手法等に関する方針(案)を提出する。

今回の委員会での意見等を考慮して、文章表現の修正を行う。内容については、 正副委員長に一任とする。

委 員 異議なし。